

## 平成26年度第1回 読書のまち八王子推進連絡会議 会議録

日時 平成26年4月22日（火） 午後6時00分～7時50分

場所 八王子市中央図書館 3階 会議室

議題 (1) 会長及び職務代理者の選任について  
報告事項 (1) 平成26年度予算概要報告について  
(2) 平成25年度利用者満足度調査報告について  
(3) 感想文・感想画コンクール台湾派遣報告について  
(4) 図書館子どもまつり実施報告について  
(5) 生涯読書活動推進部会報告について  
(6) 平成26年度会議スケジュールについて

その他

出席者氏名

委員	三浦 眞一	山崎 久道	小平 有紀	三塚 久美子
	吉澤 淳	鈴木 康弘	谷口 葉子	中村 和也
	森岡 庸浩	志田原 節子	斉藤 和巳	豊田 亘男
	三上 浩一	田中 勉	平塚 裕之	細井 東

事務局 豊田図書館部長、中村中央図書館長、青木生涯学習センター図書館長  
村田南大沢図書館長、福島川口図書館長  
中央図書館：樋口主査 河内主査  
生涯学習センター図書館：高橋主査 石川主査  
川口図書館：嶋崎主査 藤本主査  
南大沢図書館：新井主査 安齊主査

傍聴人 0 人

会議録署名委員 小平 有紀

## 【議事概要】

平成26年4月1日付、委員及び事務局職員の変更について

### 1. 委員の変更

こども家庭部子どものしあわせ課

小澤 篤子課長 から 平塚 裕之課長

学校教育部指導課

石川 和広指導主事 から 細井 東課長

### 2. 事務局職員の変更

中央図書館 中村 照雄館長

生涯学習センター図書館 青木 正美館長

その他、主査職員の人事異動に伴う変更を紹介

## 議題（1）会長及び職務代理者の選任等について

- ①会長の選任：委員からの推薦により三浦委員が選任され、会長に決定。
- ②職務代理の選任：三浦会長の指名により、山崎委員が職務代理に決定。
- ③本会議：委員の過半数以上の出席があるので有効に成立。
- ④議事録：委員1名の署名により、個人情報に関わるものを除き公開する。
- ⑤傍聴：図書館部会議傍聴要綱による手続きで傍聴可能とする。

## 議題（2）平成26年度の会議スケジュールについて

事務局より、平成26年度の審議予定とスケジュール（4月・6月・8月・9月・11月・12月・2月・3月の計9回開催）を提案し、提案のとおり決定。

## 3. 報告事項

### （1）平成26年度予算概要報告について

《事務局より報告》

平成26年度の八王子市及び図書館予算について報告する。

《委員の意見・質問等なし》

### （2）平成25年度利用者満足度調査報告について

《事務局からの報告事項》

平成25年12月18日から12月24日までの期間に10歳代から60歳代（以上含む）の利用者の方に4館及び北野分室、各100人、合計500人にご回答いただいた。

4段階評価の重要度・満足度の2種類で10項目

1. 借りられる図書の冊数（現在10冊）
2. 図書を借りられる期間（現在2週間）

3. 予約できる冊数（現在30冊）
4. 予約取り置き期間（現在2週間）
5. 利用できる時間（現在午前10時～午後7時）
6. 館内での図書の探しやすさ
7. ホームページや利用者検索機での図書の探しやすさ
8. 職員の対応
9. 図書の充実度
10. 開催している自主事業（図書館まつり・講演会・テーマ展示等）

と自由記入欄で調査を行った。

重要度の結果は

1. 3.16%（前年度比 -0.03%）
2. 3.28%（前年度比 -0.07%）
3. 2.90%（前年度比 -0.06%）
4. 2.97%（前年度比 -0.09%）
5. 3.32%（前年度比 -0.06%）
6. 3.31%（前年度比 -0.01%）
7. 3.26%（前年度比 -0.01%）
8. 3.36%（前年度比 -0.01%）
9. 3.47%（前年度比 -0.02%）
10. 2.68%（前年度比 0.04%）

満足度の結果は

1. 3.14%（前年度比 -0.07%）
2. 2.80%（前年度比 -0.03%）
3. 2.84%（前年度比 -0.10%）
4. 2.91%（前年度比 -0.08%）
5. 2.86%（前年度比 0.02%）
6. 2.98%（前年度比 0.00%）
7. 2.99%（前年度比 -0.01%）
8. 3.42%（前年度比 0.00%）
9. 2.77%（前年度比 0.02%）
10. 3.03%（前年度比 0.01%）

以上の結果となった。

また、東京26市における貸出期間・貸出数・休館日・開館時間と多摩地域30自治体の人口・図書館数・蔵書数・一人当たりの蔵書数・1館あたりの蔵書数の資料を提示。

八王子市は、人口は1番、面積は奥多摩町に次いで2番、図書館数は15

番、蔵書数は1番、1人あたりの蔵書数は27番、1館あたりの蔵書数は1番との結果になっている。

《委員からの意見》

- ①他市との比較については地域的・規模的な差があるのであまり意識する必要はないのでは。
- ②職員の対応についての満足度が高いのは強み。これを八王子の特色としてアピールしては。
- ③貸出期間については一概に長くすれば満足度が上がる訳ではなく、貸出期間延長により、一人がその間専有してしまう問題がある。個人レベルでは長いに越したことはないが、多くの人に読んで手に触れてもらうにも適正な期間を設ける必要はあるのでは。

《委員からの質疑》

- ①各館毎の集計資料は見られないか（地域性はあるのか）。
- ②調査回答者の年代別の集計は見られないか。
- ③自由記載欄の回答は見られないか。

《事務局からの回答》

- ①～③について次回会議の時に提示できる資料をすべて提示する。

### （3）平成25年度感想文・感想画コンクール入賞者台湾派遣報告について

《事務局からの報告事項》

上位入賞者9名が海外友好交流都市の台湾高雄市へ平成26年3月27日から29日の3日間で表敬訪問した。

高雄市役所・高雄市鹽埕（エンティ）国民中学校・市立図書館を訪問し、高雄市役所では本コンクールの表彰式典に出席し、中学校では読書等に関する意見交換を行い、生徒同士の交流を深めた。

また、平成26年度も事業支援をいただいている東京八王子西ロータリークラブから同様の支援を行う旨の申し出があり、継続する予定である。

《委員からの意見》

- ①審査員として審査した感想として、感じ方が若々しくとても良い感想文が書かれていて読んでいても楽しい。

《委員からの質疑》

- ①上位入賞者は全員女生徒だったのか。
- ②コンクールは平成25年度で何回目になるのか。

《事務局からの回答》

- ①上位入賞者には一人男子生徒が居たが、事情により表敬訪問は欠席となった。

②感想画は9回目、感想文は2回目。どちらも年々応募数も増えている状況である。

#### (4) 図書館子どもまつり実施報告について

《事務局からの報告事項》

4月19日・20日に各館で実施した図書館子ども祭りの実施状況を報告。

《委員の意見・質問等なし》

#### (5) 生涯読書活動推進部会報告について

##### (5) - 1 地区図書室代表者会議及び第3次読書のまち八王子推進計画策定作業部会の報告

《事務局からの報告事項》

平成26年3月24日にコミュニティ振興課会議室において、全17地区図書室中、16室の部長や代表が参加し、地区図書室の運営等についての意見交換を行った。

各地区図書室からの意見では、ICT化の要望が大半を占める内容となった一方、ボランティアの高齢化に伴う操作の難しさを懸念する意見も上がった。その他には、PRの強化として財団のホームページや図書館のホームページでのPR等、研修等でのスキルアップ、市民センターの認知度の向上、限られた時間・日数での管理になるので図書の管理が難しい等の意見が挙げられた。

また、生涯読書活動推進作業部会では、地区図書室ならではの個性、例えば「ワイワイガヤガヤ賑やかさOKな地区図書室」等の導入や、運営するボランティア方の可能な時間帯での開館になってしまうため開館時間限られていることから、開館時間の拡大や開館時間の見直し等の意見が出された。

《委員からの意見》

- ① ICT化をするならば高齢者でも容易に使えるシステムが必須で、システム化するのであれば、システムのユニバーサルデザインについても検討し、人にやさしいシステム作りを考えてほしい。
- ② 地区図書館は住民協議会が基盤であるため、どのように運営するかは地域の住民協議会で左右されてしまう。
- ③ ホームページデザインも公募等による市民参加型で考えられないか。型にはまった考えを取り外すのも必要では。
- ④ 何でもホームページでは分かりづらくなる。明確なコンセプトでホームページの作成が必要。
- ⑤ 子ども向けイベントについては保育園等にもPRしてみても。

## (5) - 2 第3次計画(図書館配置計画)の部会意見について

### 《事務局からの報告事項》

#### ①大学図書館

- ・認知度も低く、敷居が高い印象があるため長期的な周知が必要。
- ・大学側にも学生数が減少する中、市民の大学利用のきっかけとしてメリットがあるのでは。

#### ②駐車場

- ・施設付近の駐車場情報等の情報発信が必要。
- ・地区図書室は比較的駐車場のスペースがあるので、本を取りに来る人は地区図書室、本を探しに来る人は図書館へ、等の棲み分けした利用方法。

#### ③歩ける範囲内でのサービスポイントを

- ・高齢化が進む中、歩ける範囲へのサービスポイントの設置が必要で、学校図書館の活用も考えられる。
- ・全機能を備えた図書館と、必要な機能を備えたサービスポイントとの棲み分けができなか。

#### ④空白地域

- ・東部は大学図書館があるが図書館・地区図書室が少ない。
- ・川口周辺・恩方地域も少ない。浅川市民センターの地区図書館は、規模は小さいが積極的な開館が行われている。

#### ⑤PR

- ・八王子への転入者に市民課で配る「転入セット」に市内図書館MAPや生涯学習の案内冊子等を同封できないか。
- ・各事務所などに置いてある「市内観光MAP」などと同様に市内図書館MAPなどを置かせてもらえないか。

#### ⑥地区図書室

- ・地区図書室は市民にとって身近な場所として、充実または分室化を進める必要がある。
- ・分室化の優先順位について利用者や所蔵数、地理上サービスの手薄な地域を積極的に行う。

### 《委員からの意見》

- ①サービスポイントで学校図書館を挙げているが、子どもを通わせている親からは、セキュリティーの重要性も言われているので、自由に出入りできるのは問題があるのでは。
- ②学校の図書室は1階にあることはほとんどなく、エレベーターも設置されていない。

- ③民間で行っている郵送による貸出・返却は考えられないのか。
- ④通信と物流は別々で考えることが大事で、一緒に考えてしまうとまとまらなくなるので検討時には注意してほしい。
- ⑤ユニバーサルデザインについては議論の必要がある。
- ⑥児童館にも図書はあると思うが活用しては。

会長より、「活発なご意見ありがとうございました。今回の意見を踏まえ引き続き検討し、再度本会議で提示していただきたい。」と依頼あり。

### 3. その他

次回会議について、平成26年6月24日（火）、18時から  
八王子市中央図書館 3階 会議室  
で行う予定とする。